

問1 ナイジェリアのように、特定の鉱産資源や農作物の輸出に頼り、国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼす経済構造を何と呼びますか。（2016年 岐阜公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済      2. 加工貿易      3. 自由貿易体制      4. ブロック経済

問2 日本が主導して開催しているアフリカ開発会議（TICAD）において、近年の議論の焦点となっているアフリカとの協力のあり方について、正しい説明を選択してください。（2026年 群馬公立入試 類似）

1. アフリカの経済成長を後押しするため、民間企業による投資やビジネスの活性化を重視する      2. 経済発展よりも、伝統的な自給的農業の形態を維持させるための技術指導に限定する      3. アフリカ諸国の債務をすべて肩代わりし、対等な貿易関係を解消して一方的な援助に切り替える      4. 工業化による環境破壊を防ぐため、他州からの工業製品の輸入を全面的に禁止するよう求める

問3 ある国では、原油と液化天然ガスの2品目だけで輸出額の8割以上を占めている。このような資源依存型の経済から脱却し、国際価格の変動による影響を抑えて国の収入を安定させるために、多くの国が進めている対策として正しいものはどれか。（2019年 山口公立入試 類似）

1. 農業や工業など産業の多角化を進め、資源以外の輸出製品を育成することで、特定品目の価格変動によるリスクを分散する      2. 資源の国際価格が低い時期には輸出を一切停止し、価格が高騰した時のみに限定して販売するよう法律で定める      3. 資源の輸出で得た利益をすべて国内での資源消費に充て、外国との貿易を縮小させることで自給自足の体制を築く      4. 他国からの製品輸入に高い関税をかけ、国内の資源を原料とした安価な製品のみを国民が使用するよう制限する

問4 北アフリカや西アジアの地域において広く信仰されており、その戒律によって豚肉を食べることが禁じられている宗教は何ですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. イスラム教      2. キリスト教      3. ヒンドゥー教      4. 仏教

問5 アフリカ大陸の赤道付近、特にギニア湾に面したコートジボワールやガーナといった周辺地域から大陸中央部にかけて見られる、年中高温多湿で降水量が多い気候帯を何というか、最も適切なものを選びなさい。（2021年 滋賀公立入試 類似）

1. 熱帯      2. 乾燥帯      3. 温帯      4. 寒帯

問6 カカオ豆や原油、銅などの国際価格が、数年の間に急上昇したり半分以下に下落したりと激しく上下動を繰り返す状況において、特定の農産物や鉱産資源の輸出のみに頼る経済構造は、国家財政が不安定になりやすいという課題があります。このような経済構造を何といいますか。（2019年 静岡公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済      2. プランテーション      3. 多角経営      4. 持続可能な開発

問7 アフリカ大陸の宗教分布において、中部や南部でキリスト教が広く信仰されるようになった歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 大航海時代以降、ヨーロッパ諸国による植民地支配や宣教師による布教が行われたため      2. 古くから北アフリカで信仰されていたキリスト教が、サハラ砂漠を越えて南下したため      3. アジアから渡ってきた仏教が、アフリカ大陸の土着の信仰と融合して変化したため      4. イスラム教の拡大を恐れたアフリカ諸国の王たちが、一斉にキリスト教を国教としたため

問8 アフリカ大陸の南部に位置するボツワナでは、輸出額の約8割をダイヤモンドという特定の鉱産資源が占めています。このように、少数の農産物や資源の輸出に経済が強く依存している構造を何といいますか。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済      2. プランテーション      3. 加工貿易      4. 持続可能な経済

問9 南アフリカ共和国の南端に位置するケープタウンの気候について、1年間の気温と降水量の推移を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2026年 群馬公立入試 類似）

1. 南半球に位置するため、気温が低くなる6月から8月にかけて降水量が多くなる地中海性気候に属している。      2. 赤道直下に位置するため、1年を通して気温が高く、特定の乾季がない熱帯雨林気候に属している。      3. 北半球と同じ季節周期を持ち、気温が高くなる6月から8月に降水量が集中する温暖多雨気候に属している。      4. 1年を通して降水量が極めて少なく、夏季にあたる12月から2月にわずかな降雨が見られる砂漠気候に属している。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>モノカルチャー経済</b>	特定の少数の産品に経済を依存する仕組みをモノカルチャー経済と呼びます。ナイジェリアは石油資源が豊富である一方で、世界的な原油価格の下落が国内の財政悪化に直結しやすいというリスクを抱えており、産業の多角化が国家の課題となっています。
問2	<b>答え 1</b> <b>アフリカの経済成長を後押しするため、民間企業による投資やビジネスの活性化を重視する</b>	かつてのアフリカ支援は、貧困対策や医療・教育などの「援助（ODA）」が中心でしたが、近年のアフリカ開発会議では、アフリカの自律的な経済成長を支えるために、日本企業の進出や現地企業との連携といった「民間投資」が重視されるようになってきました。これは、アフリカが経済的なパートナーとしての重要性を増していることを示しています。
問3	<b>答え 1</b> <b>農業や工業など産業の多角化を進め、資源以外の輸出産品を育成することで、特定品目の価格変動によるリスクを分散する</b>	資源依存型経済の最大のリスクは、特定の品目の国際価格暴落が国全体の経済危機に直結することです。これを防ぐため、多くの国では新しい産業を興す「産業の多角化」を目指しています。農産物の加工業や製造業、観光業などを育成し、複数の異なる分野から外貨を得られるようにすることで、特定の資源価格が下がっても国全体の収入が極端に減らないような構造へと転換を図っています。
問4	<b>答え 1</b> <b>イスラム教</b>	北アフリカや西アジアでは住民の多くがイスラム教を信仰しています。イスラム教には聖典「コーラン」に基づいた厳格な生活上の決まり（戒律）があり、その中で豚肉を食べることは禁じられています。このため、これらの地域の統計では豚の飼育数や消費量が他の地域に比べて極めて少ないという特徴が見られます。
問5	<b>答え 1</b> <b>熱帯</b>	赤道直下からその周辺にかけては、強い日射の影響で上昇気流が発生しやすく、一年を通じて気温が高く雨が多い「熱帯」が形成されます。アフリカ大陸ではギニア湾沿岸からコンゴ盆地にかけてこの気候が広がっています。
問6	<b>答え 1</b> <b>モノカルチャー経済</b>	少数の特定の産品に輸出を依存しているため、世界市場における需要の変化や豊作・不作による価格変動が、そのまま国家全体の収入に直結してしまいます。かつての植民地支配の影響により、アフリカやラテンアメリカの国々で多く見られる構造です。
問7	<b>答え 1</b> <b>大航海時代以降、ヨーロッパ諸国による植民地支配や宣教師による布教が行われたため</b>	アフリカの中部・南部では、15世紀末の大航海時代以降、ヨーロッパ諸国が進出し、19世紀には多くの地域が植民地となりました。この過程でヨーロッパの言語や文化とともに、キリスト教が急速に広まりました。これに対し、北部は古くからイスラム教勢力の影響下にあったため、大陸内で南北による宗教の対照的な分布が生じました。
問8	<b>答え 1</b> <b>モノカルチャー経済</b>	アフリカの国々に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼り切った経済体制を指します。かつての植民地支配の影響で、宗主国が必要とする特定の産品のみを生産する仕組みが整えられたことが背景にあります。大規模農園を指す「プランテーション」と混同されやすいですが、こちらは生産体制を指す用語であり、経済構造全体を指す場合はモノカルチャー経済と呼びます。
問9	<b>答え 1</b> <b>南半球に位置するため、気温が低くなる6月から8月にかけて降水量が多くなる地中海性気候に属している。</b>	ケープタウンは南半球に位置するため、北半球の日本とは季節が逆になります。6月から8月は冬季にあたりますが、この時期に温帯低気圧や偏西風の影響を受けて降水が多くなるのが地中海性気候（Cs）の大きな特徴です。逆に、夏季にあたる12月から2月は、亜熱帯高圧帯に覆われるため乾燥します。